

2020 年度インタラクティブ物質科学・カデットプログラム準履修生 (理工情報系オーナー大学院プログラム・物質科学ユニット履修生) 募集要項

【選抜について】

理工情報系オーナー大学院プログラム「物質科学ユニット」では、プログラムポリシーに基づき履修者選抜を実施します。選抜された学生は、博士課程教育リーディングプログラム「インタラクティブ物質科学・カデットプログラム」(以下カデットプログラム)の準履修生として処遇されます。

【ユニットプログラムポリシー】

本ユニットでは、従来にない物質や現象の相互作用・相関現象により未踏の学理・機能を創出する物質科学の学術的本質を身につけ、分野・領域という既成の枠組みを超えたチームから双方向的議論により相乗効果を引き出すことができる人材育成を目標とした教育を行います。これにより、今現在クローズアップされている、地球温暖化、エネルギー不足、環境破壊など、物質科学に関連する個々の課題を念頭に置きながらも、そのみに捉われることなく、10-20 年後に人類が超えて行くべき課題にインタラクティブな「物質科学」のセンスをもって 立ち向かえるリーダーとして産・官・学のいずれでも活躍できる博士人材を養成することを目指します。

【準履修生について】

カデットプログラム準履修生はカデットプログラムが掲げる履修科目に準じた科目を履修するとともに、11の項目に記した編入試験の受験資格を有し、編入試験に合格することで、カデットプログラムの正規生になることが出来ます。準履修生と正規履修生の違いは下記の通りです。

項目	カデットプログラム準履修生 (オーナー大学院プログラム物質科学ユニット)	カデットプログラム正規履修生
理念 (育成する人材)	産学官あらゆるセクターで活躍できる物質科学研究・事業における人材育成	産学官あらゆるセクターで活躍できる物質科学研究・事業におけるリーダーの育成
期間	M2 から D3 までの 4 年間	M1 から D3 までの 5 年間
必修単位数	10 単位	27 単位<一部読み替え可>
学外研修	国内または海外研修経費を支援	国内、海外研修経費を支援
質保証	1 回 博士論文企画力	3 回の QE (基礎学力、博士論文企画力、国際対話力)
最終試験	Final Examination を実施	Final Examination を実施

奨学金	M2 : 24 万円/年, D1-3 : 50 万円/年	M1-2 : 72 万円/年＊ D1-3 : 81.6 万円/年＊
授業料免除	該当せず	博士後期課程全額免除
独創的教育 研究費	該当せず	最大 50 万円/年 10 人程度

＊2020 年度予定 （毎年の予算状況によっては減額されることがあります）

【1. 募集人員】

10 名前後

【2. 出願資格】

本学の以下の専攻の大学院に 2018 年 10 月以降に入学し博士後期課程に進学の意志のある者。

〔基礎工学研究科〕

物質創成専攻、機能創成専攻、システム創成専攻

〔理学研究科〕

物理学専攻、化学専攻、生物科学専攻、高分子科学専攻、宇宙地球科学専攻

〔工学研究科〕

生命先端工学専攻、応用化学専攻、精密科学・応用物理学専攻、知能・機能創成工学専攻、機械工学専攻、マテリアル生産科学専攻、電気電子情報工学専攻、環境・エネルギー工学専攻、地球総合工学専攻、ビジネスエンジニアリング専攻

※ただし、物質科学の研究分野を専門とするものに限る。

オナー大学院プログラムの他のユニットを重複して履修することはできません。

【3. 出願手続き】

出願方法・・・・・・所定の宛先に郵送又は願書受理場所へ持参してください。郵送の場合は角形 2 号（縦 33 cm×横 24 cm 程度）の封筒を使用し、必ず「書留速達」郵便で送付してください。

出願期間・・・・・・2020 年 1 月 20 日（月）～2 月 3 日（月） 郵送の場合は 1 月 31 日（金）以前の発信局（日本国内）の消印のあるものに限り、期限後に到着した場合でも受理します。

願書受理場所・・・・インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町 1-3

大阪大学基礎工学研究科 G 棟 202

出願書類・・・・・・「5. 出願に要する書類等一覧表」の 1～7（7 は任意）

【４．検定料】

不要

【５．出願に要する書類一覧表】

書類		内 容
1	理工情報系オーナー大学院プログラム履修願書（様式１）	所定の用紙に記入してください。
2	小論文（様式２）	【書類選考の対象となります。】所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
3	評価書（様式３）	【書類選考の対象となります。】出願者の大学院での指導教員からの評価書１通を提出して下さい。評価書は、評価者が注釈の指示にしたがって記入し、厳封したものを提出してください。
4	写真票・受験票（様式４）	所定の用紙に写真（３か月以内に撮影）を貼付し、記入してください。
5	成績証明書（計２通）	【書類選考の対象となります。】 以下の２種類の成績証明書をそれぞれ１通ずつ提出してください。 ①本学大学院入学前の最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの ※高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ※大学３年次編入学した者は、編入前に在籍した教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ②在籍中の本学大学院の成績証明書
6	受験票送付用封筒	長形３号封筒に 所属研究科専攻・研究室・氏名 を記載 又は 94 円分の切手を貼付の上、宛先を記載してください。
7	TOEIC 公式認定証 又は TOEFL 公式スコア表の 写し（任意）	英語の能力について、できる限り履修願書（様式１）に英語検定試験の成績を記載してください。記載可能なのは 2018 年 2 月 1 日以降のスコア等を証明する書類があるもので、その写しを以下の方法で提出してください。提出した成績の差し替えは認めません。 <TOEIC 公式認定証について> 団体特別受験制度（TOEIC-IP: Intitutional Program）により受験した成績は認めません。公式認定証（Official Score Certificate）の写し 1 部を出願書類とともに提出してください。TOEIC 公式認定証に顔写真が載っていない場合、受理しないことがあります。TOEIC 受験票は紛失しないよう注意してください。

		<TOEFL 公式スコア表について> 団体特別受験制度(TOEFL-ITP: Institutional Testing Program)により受験した成績は認めません。受験者用控えスコア表 (Examinee Score Report) が未着の場合は、TOEFL 公式ホームページで確認できる View Scores の画面を打ち出したものを提出してください。
--	--	--

【6. 選抜プロセス】

選抜プロセス	期日	時刻	場所
願書受理期間	1月20日(月)～ 2月3日(月)	09:00-11:30 13:00-16:00	プログラム事務室 (基礎工学研究科 G202)
書類選考 合格発表	2月18日(火)	14:00 (予定)	カデットプログラム ホームページ
選抜試験(面接)	3月4日(水)・5日 (木)	9:00～17:00 (詳細別途連絡)	大阪大学(豊中)文理融合型 研究棟7階講義室
最終合格発表	3月6日(金)	14:00 (予定)	カデットプログラム ホームページ

【7. 選抜についての注意】

1. 書類選考は、履歴書、出願理由書、小論文、評価書、成績証明書により実施します。書類選考の合格発表は 2020 年 2 月 18 日(火)に、カデットプログラムホームページ*に受験番号を掲載することにより行います。電話、メール等による可否の問い合わせには応じません。

* <http://www.msc.osaka-u.ac.jp>

2. 選抜試験(面接〈プレゼンテーションを含む〉)は、書類選考合格者のみ受験できます。試験場所等の詳細は、ホームページにて発表します。

【8. 最終合格発表】

カデットプログラムホームページに受験番号を掲載することにより発表するとともに、合格書類を願書記載住所へ送付します。電話、メール等による可否の問い合わせには応じません。

【9. 履修について】

理工情報系オーナー大学院プログラム「物質科学ユニット」プログラム履修者選抜に合格した場合、履修手続きが必要となります。なお、本プログラムを履修することで追加の入学料・授業料は必要ありません。詳細は合格者に連絡します。

【10. プログラム内容】

理工情報系オナー大学院プログラム「物質科学ユニット」履修生はカデットプログラムの「準履修生」として処遇され、カデットプログラムの履修に準じたカリキュラムから指定された必修科目を含む10単位を履修していただきます。詳細はオナー大学院のホームページまたはカデットプログラムのホームページを参照してください。

【11. 正規履修生への編入】

カデットプログラム「準履修生」は博士前期課程2年次冬学期に実施される「基礎学力試験」および、「博士論文企画試験」の2つの試験に合格することで、博士後期課程から正規履修生としてカデットプログラムに編入することが出来ます。編入することで、プログラム科目の履修の義務と奨学金制度が変わり、さらに授業料免除の特典を受けることが出来ます。

【12. 奨学金制度】

理工情報系オナー大学院プログラムでは、カデットプログラム準履修生を対象に、履修生の申請に基づき、選考を経た上で給付奨学金を支給する制度を用意しています。給付奨学金は、「学資に充てるため給付される金品」として「非課税所得」となるので、課税対象にはなりません。2020年度は、博士前期課程2年次の学生について年額24万円、博士後期課程の学生には年額50万円を支給します。なお、給付奨学金の受給資格については、支給年度において、次の各号に掲げる全ての基準に該当することとします。

- 1) 休学をしていないこと。
 - 2) 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員(DC)として採用されていないこと。
 - 3) 国費留学生として、日本政府(文部科学省)奨学金を受給していないこと。
 - 4) 月額10万円以上の給付型奨学金を受給していないこと。
- ※ 奨学金の申請方法等の詳細については、別途ホームページ等により通知します。

【13. 授業料免除制度】

大阪大学では、本学で実施する博士課程教育リーディングプログラムを履修する者に授業料免除を実施する制度を用意しています。対象は博士後期課程に在籍(標準就業年限内のものに限る)する学業成績が優れているものでリーディングプログラムが定める項目に該当し、プログラム責任者から授業料免除適格者として推薦を受ける必要があります。なお、準履修生は11に定める正規履修生への編入試験に合格する必要があります。

【14. 注意事項】

1. 出願書類に不備のある場合は受理できません。

2. 出願手続後は、原則として記載事項の変更は認めません。
3. 出願時に提出された書類は返却しません。
4. 受験票は、出願手続後、受験票送付用封筒にて郵送します。
5. 出願書類に虚偽の記載をした者は、履修決定後であっても履修の許可を取り消すことがあります。
6. 身体に障害等がある者で、受験に際して特別な配慮を希望する場合は、原則として 2020 年 2 月 3 日（月）までにインタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室へ問い合わせてください。
7. 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。電車・バス等の公共交通機関を利用してください。
8. 募集要項に関する Q&A は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページ（<http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>）に順次掲載します。

【15. その他】

大阪大学理工情報系オナー大学院プログラムおよびインタラクティブ物質科学・カデットプログラムでは「大阪大学男女協働推進宣言」に基づき、意欲のある女子学生の積極的な応募を歓迎します。

<http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/president-message/>